



平成25年3月21日

各 位

会 社 名 児玉化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 石井 健
(コード：4222、東証第2部)
問合せ先 経理部長 小林 亜夫
(TEL. 03-3279-4900)

中期経営計画の策定について

当社は、この度、平成25年度(第87期)から平成27年度(第89期)までの3ヵ年を実施期間とする「中期経営計画」を策定いたしましたのでお知らせいたします。

1. 中期経営計画策定の背景

当社では、平成22年～平成24年度中期経営計画において海外事業の拡大、内需型事業への展開、事業規模に見合った体制整備と生産合理化の各種施策を実施し、事業構造改革の基盤を確立してまいりました。これを受け次期中期経営計画では、この改革の基盤をアセアン地域事業拡大戦略、事業構造改革の推進戦略、グローバル運営体制の構築と人材育成戦略からなる3重点戦略により更に強化し成果を大きく拡大させ目標を達成すべく、「中期経営計画」を策定しました。

2. 業績目標

	平成27年度(第89期)
連 結 売 上 高	275億円
営 業 利 益	18億円

3. 基本戦略

当社グループを取り巻く厳しい外部環境の下、時代のニーズに速やかに応えるための機敏な対応とグローバルな視点で、以下の重点戦略に基づき、中期計画の業績目標を達成してまいります。

- ① 成長戦略：タイにおける Echo Autoparts (Thailand)社 (EAT 社) 第2工場、昨年設立の Thai Kodama (Vietnam)社 (TKV 社)、Echo Advanced Technology Indonesia 社 (EATI 社) の戦力化・拡大によるアセアン地域での事業拡大 (海外売上高比率50%以上)

- ② 事業構造改革戦略：事業部制による経営の効率化と損益責任の明確化、生産体制の最適化と生産技術革新による収益力強化と財務体質の改善を目標に事業構造改革を継続して展開
- ③ グローバル戦略と人材育成：市場セグメント別のグローバル事業運営体制の構築と管理の導入、営業、技術、製造、管理各部門によるグループ横断的支援体制の強化、これら事業のグローバル運営化に対応した人材育成と次世代へ向けた人材確保

4. 事業展開への戦略的施策

- ① 平成 23 年度から平成 24 年度に完成した、タイ EAT 社アマタ第 2 工場における自動車部品事業、ベトナム TKV 社新工場における冷機成形品事業、インドネシア EATI 社新工場における自動車部品事業の稼働と成長を図るとともに、アセアン、中国の既存拠点では新規事業分野への展開を計画
- ② 成形、組立他加工工程の自動化と省人化、リサイクルの推進、在庫削減、物流の合理化を目的とした生産技術改革と生産合理化技術を国内事業で開発・確立し、グローバルグループ各社で展開
- ③ 三菱樹脂(株)社との包括契約に基づく三菱樹脂グループ保有の繊維コンポジット素材と当社が強みとする真空成形、圧縮成形技術による新技術・新製品開発を推進、又、金属部品の樹脂化、加飾部品、機能部品、機構部品等の高付加価値製品の開発とグローバル市場での展開
- ④ 内需型新規事業として開始したエンターテイメント事業の成長拡大、住宅設備向け高外観加工技術の開発、医療・食品等のクリーン成形分野での受注拡大による国内事業基盤を維持拡大
- ⑤ 市場動向、セグメント別戦略に基づき、国内外の生産拠点の最適化と整理集約を推進

以 上